

農林水産省が
伴走支援
いたします！

将来の農地の受け手となる

新規就農者を呼び込みませんか？

事業の概要

地域計画の策定により明らかになった将来の受け手がない農地に、円滑に新規就農者を誘致するため、関連事業と連携し、地域の関係機関による誘致体制の整備や、技術習得のための研修農場の整備、就農前後の方に対するトータルサポート活動、就農に適した農地の整備等を一体的に支援します。

どんなことに活用できるの？（本事業でできること）

新規就農者の誘致体制の整備

都道府県、市町村（農業委員会を含む）、ＪＡ、農地バンク、土地改良区、農業者等の関係機関による新規就農者を誘致するための体制づくりや誘致の実践、就農前後の方々に対するトータルサポート活動に必要な取組を支援します。

（補助率定額）（補助上限200万円／地区、300万円（※）／地区）

（※研修農場の整備又は農地整備等関連事業も行う場合）

具体的な支援

- ・コーディネータ設置
- ・検討会開催
- ・先進地視察
- ・マニュアル整備
- ・地域農業のPRコンテンツ作成
- ・現地見学会開催
- ・短期農業研修の実施
- ・就農支援員の設置又は地域の先輩農業者等への依頼による
就農前後の者に対する農地確保、資金調達、生活面、技術面等についての相談対応・指導 等

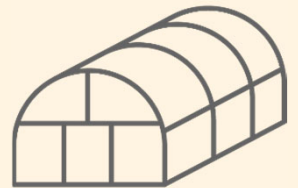


研修農場の整備

就農希望者が実践的な研修を行う研修農場に必要な農業用機械・設備の導入、施設整備等を支援します。（補助率1/2以内）

具体的な支援

- ・農業用機械・設備の導入
- ・農業用ハウス等の施設整備、リノベーション



（関連事業でできること）

遊休農地の解消

受け手がない遊休農地を農地バンクが借り受け、簡易な整備を支援します。

具体的な支援

- ・草刈り・除礫・抜根等
（10aあたり最大43,000円）



農地の基盤整備

畦畔除去による区画拡大や暗渠排水等のきめ細やかな耕作条件の改善等を支援します。

具体的な支援

- ・区画拡大、暗渠排水、土地改良、農作業道の整備等



／ 農林水産省の伴走支援 ／

- ✓ 国が地域の御担当者様と連携し、案件形成を進めます
- ✓ 新・農業人フェア（全国規模の就農相談会）等に国の特設ブースを設けて、事業の活用地域の紹介をします

よくあるご質問

Q 新規就農者の誘致体制の整備はどのようなことに活用できますか？

A 表面の例の他、**農地整備等に当たって必要な地域の合意形成の取組を支援します。**

Q 関連事業（遊休農地の解消、農地の基盤整備）の活用は必須ですか？

A 新規就農者の誘致と営農に適した農地整備を一体的に進める事業趣旨に鑑み、**関連事業を活用する予定の取組主体を優先採択**いたしますが、**就農に適した農地の確保が可能な場合は、この限りではありません。**

Q 今回関連事業を実施した場合、今後、**同じ農地で公共の基盤整備事業は実施できなくなりますか？**

A 関連事業を実施した場合であっても、**手戻りにならない範囲で同一の農地で公共の基盤整備事業を実施することは可能**ですので、個別の案件に応じて御相談ください。

Q **基盤整備等の実施に向けた不在地主の探索、地権者・耕作者等を対象とした意向調査等**に要する経費は、**本事業で支援対象になりますか。**

A **これら農業委員会が行う活動に係る経費については、農業委員会の関連予算で措置しており、本事業では対象になりません。**

Q 「研修農場の整備」で導入・整備した機械・施設等は**研修以外の用途で使用できますか？**

A 取組主体の法人等が導入・整備した場合、**研修に必要な利用時間（1年以上、概ね1,200時間／年）を満たすとともに研修の妨げとならず研修時間数を超えない範囲であれば、営農への利用を妨げません。**

Q 本事業は**単年度の取組**が対象ですか？

A 事業の活用に当たっては、**3年以内の取組内容を記載した「新規就農者参入促進計画等」に基づき、毎年度採択の上、予算の範囲内で取り組んでいただくこととなります。**

お問合せ先

（本省）経営局	就農・女性課	☎03-6744-2162
東北農政局	経営支援課	☎022-221-6217
関東農政局	経営支援課	☎048-740-0394
北陸農政局	経営支援課	☎076-232-4238
東海農政局	経営支援課	☎052-223-4620
近畿農政局	経営支援課	☎075-414-9055
中国四国農政局	経営支援課	☎086-224-8842
九州農政局	経営支援課	☎096-300-6377
内閣府沖縄総合事務局	経営課	☎098-866-1628